

再生医療リハビリテーション研修会

2018年8月1日にiPS細胞由来ドパミン神経前駆細胞を用いたパーキンソン病治療に関する石主導治験が京都大学医学部附属病院で開始され注目を浴びていますが、その他、骨軟骨欠損症や重症熱唱による再生医療など臨床応用が着実に進んでいます。そのような中、多くの研究において、細胞を移植するだけでは十分に機能的な組織・臓器を再生させることが難しいことが報告されており、再生医療分野におけるリハビリテーションの重要性が明らかにされつつあります。

講師をしていただく田邊浩文先生は、関東の再生医療を実施している医師と脳血管障害後遺症に対するリハビリテーションについて事例を積み重ね日々研究を進めておられます。今回は、最新の研究内容を含めてご講演いただきます。

【講師】 田邊浩文 教授

湘南医療大学保健医療学部

リハビリテーション学科 作業療法学専攻

【日程・会場】

2024年3月10日（日）10:00～16:00

令和健康科学大学 メインホール

福岡市東区和白丘2-1-12 2号館 1F

[会場アクセスリンク](#)

【参加費】 5000円

（会場にて回収します、お釣りの無いようご協力ください）

【参加資格】

作業療法士・理学療法士・言語聴覚士・看護師

【申し込み方法】

右QRコードより必要事項をご入力ください。
なお、メールアドレスの入力にはお間違いのないようお願いいたします。



【お問合せ】

研修に関するお問い合わせは、以下のメールアドレスにお問い合わせいたします。

Mail : a.kondo@rhs-u.ac.jp

